

2006年4月26日

関係各位

オリックス証券株式会社

中国株取引の手数料引き下げのお知らせ

オリックス証券株式会社（本社：東京都中央区、社長：北山久行）は、2006年5月15日（月）より、インターネット取引サービス「オリックスオンライン」の中国株取引の手数料の改定（引き下げ）を行います。約定代金に対する手数料率を、0.3675%から0.315%に引き下げるほか、手数料の上限を新たに設定することで高額取引のコストが大幅に下がります。

「オリックスオンライン」の中国株取引では、香港市場の取引時間中はリアルタイムで注文を出すことができ、中国株の最大市場である香港証券取引所に上場するほぼ全銘柄（合計1,000銘柄以上）の中から投資対象をお選びいただけます。また、現地手数料が無料で、売却のたびに日本円に戻す必要がないため、総合証券口座と中国株口座間の振替入出金時以外には為替手数料が発生せず、低コストでの取引が可能です。

「オリックスオンライン」では、今回の中国株取引の手数料引き下げと同日の5月15日（月）より、日本の株式取引手数料および「オリックスFX」（外国為替保証金取引）の手数料についても大幅な引き下げを行います（詳細は弊社ホームページをご覧ください）。

オリックス証券は、今後も投資家の皆様の視点に立ったサービスの拡充に努めてまいります。

記

■実施日：2006年5月15日（月）より

■改定対象：中国株取引の国内手数料

	改定前（税込）	改定後（税込）
手数料率	約定代金×0.3675% 上限なし 下限52.50香港ドル（約790円）	約定代金×0.315% 上限157.50香港ドル（約2,370円） 下限52.50香港ドル（約790円）

※上記の他に現地の取引所税等の費用がかかります。（約定代金に対して約0.11～0.22%）

※現地手数料は無料です。

※1香港ドル=15円05銭で計算しています。為替レートにより、円ベースの手数料は変わります。

以上

